

企業名： 東洋紡

レポート名： TOYOBO REPORT 2024

1. この会社が目指す姿が理解できるか（将来）

理解できる。東洋紡は長期ビジョンとして「サステナブル・ビジョン 2030」を掲げ、「素材＋サイエンスで人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループ」を目指す姿としている。これは、事業を通じて社会のサステナビリティに貢献し、企業価値を向上させるという明確な方向性を示している。具体的には、環境負荷低減に貢献する素材や高機能な製品の開発・提供、医療・ヘルスケア分野での貢献、そして生産性向上や新たな価値創造のための DX 推進を重点領域と定めている。これらのビジョンと重点領域は報告書全体を通じて繰り返し説明されており、東洋紡が将来的にどのような企業グループになりたいのか、その方向性は十分に理解できる。特に、社会課題解決への貢献を明確に打ち出している点が特徴であると考えられる。

2. この会社の競争優位性が理解できるか（現在）

東洋紡の競争優位性は、主に以下の点から理解できる。140 年以上の歴史の中で培われた素材開発力と加工技術のノウハウは、同社の基盤であり、高分子技術を基盤とした幅広い製品群（フィルム、樹脂、繊維、バイオなど）を展開していることは強みである。また、環境・機能材、フィルム・機能マテリアル、産業マテリアル、ライフサイエンスといった多角的な事業ポートフォリオを持つため、特定の市場変動リスクを分散できる構造にある。さらに、世界各地に拠点を持ち、グローバルな事業展開を通じてプレゼンスを確立している。報告書では、研究開発への投資やオープンイノベーションを通じた新たな技術・製品の創出に力を入れていることも強調されており、これらが現在の東洋紡の競争優位性を形成していると考えられる。

3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか（変化）

東洋紡の競争優位性の持続性については、以下の点で理解できる。「サステナブル・ビジョン 2030」で掲げているように、環境問題や社会課題への対応を経営戦略の中核に据えている点は、社会の変化に対応する強固な基盤となりうる。また、汎用品から、環境・機能材やライフサイエンスといった高付加価値・成長分野への事業構造転換を進めていることは、価格競争に巻き込まれにくい持続的な収益源を確保する上で重要である。デジタル技術を活用した生産性向上や新たなビジネスモデルの構築も、競争環境の変化に対応し、効率性を

高める上で不可欠である。さらに、多様な人材の育成や働きがいのある環境づくりに力を入れる人的資本への投資は、イノベーションを生み出し、変化に対応できる組織を構築するための重要な要素である。しかし、グローバルな競争激化や原材料価格の変動、技術革新のスピードといった外部環境の変化に、いかに迅速かつ柔軟に対応できるかが、持続性を左右する重要な要素となる。報告書では、これらのリスクと機会に対する取り組みも示されている。

4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

達成できると思う。統合報告書の人材戦略の項目を見ると、東洋紡が従業員の人的資本価値向上に積極的に取り組んでいることがうかがえる。多様な人材の活躍推進や育成・能力開発への投資、働きがいのある環境づくりへの言及から、自身の専門性を高め、新たな挑戦を通じて人的資本の価値を向上させる機会は十分にありそうであると感じた。特に、社会貢献性の高い事業に魅力を感じる私にとっては、自身の仕事が社会に与える影響を実感しやすく、それがモチベーションとなることで、結果的に人的資本の価値向上につながる可能性が高いと考えられる。さらにグローバル志向の強い私には、海外において活躍できる人材を積極的に育成しようとする点も魅力的に映った。

5. 報告書のよかった点はどこか、どのような改善余地があるか

報告書のよかった点は、「サステナブル・ビジョン 2030」と「2025 中期経営計画」が明確か具体的に連携しており、企業の将来像が分かりやすい点である。また、価値創造プロセスの図解は企業の全体像を把握しやすく、CEO メッセージの率直さからは現状認識の透明性の高さがうかがえる。特集記事や座談会の充実も、経営層や現場の声を伝え、企業の文化を深く理解させる効果があると感じられた。財務情報と非財務情報のバランスも良く、企業価値の多面的な理解を促していると思われる。

一方で改善余地がある点としては、各戦略や取り組み（特に非財務内容）における具体的な KPI や達成度合いについて、より詳細な分析や説明が不足している点が挙げられる。また、リスクと機会の定量的な評価や、過去の統合報告書との比較分析の強化があるとなお良いと感じた。専門用語が多く使われる部分には、非専門家にも分かりやすい説明を加えることで、より広範な読者層への理解促進につながると考えられる。